

伊予市図書館・文化ホール等 管理運営 分科会

図書館・カフェ
第3回分科会開催!!

第3回図書館・カフェ機能分科会が1月13日に開催されました。今回の参加者は14名、開館前・開館後の市民参画についてをテーマに検討して頂きました。新しい取組みを提案する意見、既存の団体や試みをもっと活用していこうという意見など、様々な思いがふせんに書き込まれ、模造紙に集まっていきました。

中には、NPO組織をたちあげる、司書をNPO職員にして運営企画できる人材を育成する、という長期的な構想も提案されました。

この多種多様な意見の中に多くみられた特徴は、「図書館の情報やシステムを“見える化”する」、「既存の団体や学校と連携し、市民の意見を反映した蔵書・展示を行う」というものでした。市民皆さんが新施設に求めるのは新しさだけでなく、従来の図書館機能を充実させることこそが大切なのだと思われ、改め示された分科会となりました。この思いをしっかりと受けて、引き続き図書館・カフェの検討を進めていきたいと思えます。



第3回 図書館・カフェ分科会
テーマ「開館前～開館後の市民参画について」
市民ご意見(抜粋)

情報収集

- ・ ホームページに投稿欄を設けて希望を「見える化」する。
- ・ 各研究団体を結びつけて、地域の情報を集める。団体のまとめ役をつくる。
- ・ 市民1日図書館長の日をつくる。

選書

- ・ 蔵書計画を年間で作成し、市民の意見募集
- ・ 小中学校の図書委員会と協力する。

読み聞かせ
会など

- ・ 朗読会のプロフォーマーを養成する。
- ・ 各地域に伝わる偉人の話を、グループごとに発表しあう。
- ・ 若者から年配の方に向けた読み聞かせ。

その他

- ・ 各図書館のシステム化 (OPAC※導入など)
 - ・ 整理整頓や修理などのボランティア募集
- ※…本を検索するシステム 右コーナー参照

図書館の便利なシステム
＜OPAC (オーパック)＞



図書館の便利なシステム、OPAC。これは Online Public Access catalog の略で、オンラインの蔵書目録のことです。OPACで検索したい本のキーワードを入力すると、図書館の膨大な蔵書の中から、すぐに目的の本を見つけることができます。中にはインターネットを経由して図書館の外から検索したり、複数の図書館を横断して検索することができるものもあります。たとえば国立国会図書館のOPACはインターネット上に公開されており、どこからでも蔵書を検索できるようになっています。ぜひ覗いてみてください。

